

# 管理処方箋

学校名	大阪市立 清江小学校	処方年月日	平成20年 4月 9日 (水)
<p>早急に対処すべき状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>  		<p>(具体的管理手法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬芝を低く刈り込むこと。</li> <li>・ 施肥に関しては少し控えめにして、冬芝の生育を抑制すること。</li> <li>・ 冬芝の擦り切れた部分には適宜目砂を入れて保護すること。</li> <li>・ ナーセリ部分のティフトンに関しては施肥を行い、ポット苗に使用できるように育成を図る。</li> </ul>	
<p>長期的・継続的に対処すべき状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌固結と不陸の改善に関して</li> <li>・ 施肥回数及び施肥内容</li> <li>・ 来春以降の修復準備 ポット苗の作成に関しては、子どもたちと行うことを学校側で調整する。</li> </ul>		<p>(管理手法対処処理時期等)</p> <p>6月頃に更新機械作業(シャッターリング等)を行う予定を立てる。 不陸部分の修正にも効果がある。 他校との協力作業を調整する。</p> <p>通常は20日間に一度程度の施肥を行う(化成肥料 40g/m<sup>2</sup>)が、春は施肥を控えて冬芝の生育を抑制する。</p> <p>ティフトンのポット苗による修復作業の準備 ポット苗の作成は5月の連休明け頃を予定する。 ポット苗の植え付けは6月中旬以降とする。 ポット苗植え付け前に、更新作業(シャッターリング)を行う。</p>	